

小野山製鉄遺跡

- 小野山製鉄遺跡では、鉄を作っていました。
その鉄は、とても質が良いそうです。 史跡瀬田丘陵生産遺跡群のうちで最も北に位置する大規模な製鉄遺跡です。 時代によって遺跡の位置が変わって作られていたそうです。

野路小野山製鉄遺跡は、京滋バイパス建設に伴う発掘調査において、製鉄炉が10基、燃料用の木炭を焼く木炭窯が6基、大鍛冶跡1基、柵に囲まれた管理用建物が1棟、工房跡11棟など、古代の製鉄にかかわる一連の遺構がそろって見つかったことから、昭和60年に国の史跡に指定されました。発見された製鉄炉は、現在もバイパス高架下に保存されています。

